

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アイリーライフ南蔵王		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 5日		～ 2025年 2月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 5日		～ 2025年 2月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・外部講師による知育ヨガ、リトミック、職員によるダンス、有償ボランティアによるレクリエーションなど粗大運動の発達向上	・低学年、高学年、発達特性によるグループ分け 評価表で出来るようになった事を伝え意欲向上に繋げる	・継続して取り組んでいく中で、活動内容をレベルアップしていく。
2	・敷地内に花壇や菜園、土いじりが出来る環境があり、植物や野菜を育てたり土に触れる機会がある。	・季節ごとに花壇、菜園に野菜や花を植え、植物を大切にす 気持ちを育てる	・児童が育ててみたい野菜や植物を調べ、買い出し、苗植 え、水やりなど主体的に関わる。
3	・公園遊び、工場見学、美術館、買い物体験など外出行事を行っている。	・外出行事を通して、公共のマナーを学んだり児童の興味関心 の幅を広げている	・早期に計画を立て、見学先や買い物の場所を確保、開拓を 行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・高学年や中学生が活動への参加に気持ちが向きにくい。	・活動内容を低・中学年中心に組んでいる為。	・高学年や中学生に活動のリーダーを担当してもらうなど役 割を持ってもらう
2	・施設内のバリアフリーが整備されていない。	・古民家をリノベーションして借りており、玄関に段差がある 状態になっている。	・玄関の段差解消に向けてスロープ設置を検討する。
3	・家族が参加できる研修の情報提供が少ない。	・家族が参加できる研修の情報収集が不十分。	・市役所や関係機関からの研修情報を意識して収集する。